

1 エアロパーツ編

RANDO Style

エアロパーツ編 詳細はP159を見よ!!



フロントハーフスポイラー
リアハーフスポイラー

“エスハイ”の雰囲気を激変させる専用エアロが新たに登場した!

純正バンパーの形状等が異なるため、エアロは専用用品が必要になる。特に、ハイブリッドだけにある“アンダー部のダクト”に対応していないと、冷却室にも大きな影響があると思われる。今回は乱入の新作ハーフスポイラー（製品第一号!）を使用した。これは「製品の精度は極めて高い」と埼玉トヨタ・RVexのスタッフからも高評価の一品。同店では、装着時に“より万全”を求めてひと工夫することもあるというが、今回はホントにその必要がなかったのだ。

3 車高調編

RS★R Best★i

同:ティエムシー tel.0120-826-644
http://www.rs-r.co.jp



ルックスにも乗り心地にも影響する重要なパート!

ただ見栄えるルックスにするだけなら簡単だ。乗り心地を犠牲にして、簡単に下げれば良いのだから。だが、“エスハイ”を謳う多くの大人のユーザーは、ルックスと同時に乗り心地も手を入れたがる。そんなオーナーたちの参考になればと選んだのがRS-Rの車高調ベスト。取材時点で装着したのみで、実走はしなかったが、全長調整式だけに、各サスの調整を念入りに行っていたのが印象的だった。

2 ホイール&タイヤ編

A/X スーパーグリフォニー-X777m ダンロップLM703

同:レイズ tel.06-6747-1103 http://www.rayswheels.co.jp
同:ダンロップフルゲンタイヤ tel.0120-39-2788 http://tyre.dunlop.co.jp/

エスティマの名を持つモデルだけに積極的にインチアップを狙いたい!

純正で17インチを履くエスティマハイブリッド。メーカー系のTRDでも19インチを提案しているほどだし、そもそもガソリン車では20インチを履くユーザーも多い。ここでも、“エスハイ”の格に負けないサイズのホイールを履きこなしたい。今回は、ホイールは独自のデザインのスーパーグリフォニー-X777m、タイヤはドレスアップユーザーにとっても定番のLM703をチョイス。純正と比べても、迫力と重厚感は3割増しと云ったところか!



6 インテリアパネル編

セカンドステージ・センターアッパー パネルバイザータイプ他

同:セカンドステージ tel.053-448-2070
http://www.stage2.co.jp



ハイブリッド用のパネルの設定もある

車種によっては純正アクセサリ以外のインパネがなかったりしますが、“エスハイ”にはその心配がない。インテリア用品のスペシャリスト・セカンドステージからアイテムが発売されているのだ。色の種類も豊富なので、車内のオリジナリティ度アップを図る時に貢献する。今後オーディオのメインユニットをインストールする予定のため、今回は取り付けのイメージだけ……。

7 フロアマット編

KAROクエスト

同:KARO tel.03-3372-6340
http://www.karo1980.jp

広大な後席部はまるで純正カーベットのように変身

超ロングスライド仕様の後列シートなど、後席部はとりわけ広いという印象。だからこそ、その広い空間をお洒落に仕上げたい。そこでオススメなのがカロのフロアマット。前席は通常のマット同様に敷くスタイルだが、後席用はシートレールの型に沿っての下に押し込んでセットするスタイルを探っているのだ。だからパッと見はカーベットのよう。あたるもコレが純正のようで、それでいて雰囲気の一変はもちろん、ラグジュアリー度もアップ。

8 スピーカー&デッドニング編

AODEA デッドニングキット&ASS-2727S

同:アエモン工業 tel.0790-22-6262 http://www.amon.co.jp/



静かな“エスハイ”だからサウンドにも気を遣うべし

エンジン音の影響が少ないだけに、前型でも音にこだわる人が多かった。もちろん現行モデルも音にこだわる価値があり、スピーカー交換やデッドニングをするだけでも音は激変。特にスピーカーはコーンの質もイマイチだし、駆動部もいかに小さい。コストパフォーマンスの良いオーディオ製品を選べば満足度も高い!

4 ブレーキパッド編

DIXEL Mタイプ

同:ディクセル tel.072-654-0121 http://www.dixel.co.jp



ドレスアップ向けの低ダストタイプを選びたい

いかにドレスアップしてカッコ良くなってもホイールが真っ黒だと興醒めだ。でもダストの出ないブレーキパッドは効かないというイメージがあるのも事実。駆動力を犠牲にすることなく、ダストを大幅に低減したパッドがあれば……。そんな人にオススメなのがディクセルのストリート用パッドであるMタイプ。初期制動も良く、コントロール性も高いので、重量級ミニバンであるエスティマハイブリッドにピッタリなチューニングアイテムとも言えるかもしれない。



5 マフラーカッター編

ガナドール・ファントム(フルチタン)

同:マツ・ショウ tel.048-935-1130 http://www.ganador.co.jp



ハイブリッドだけにカッターは有効イメージ効果は絶大!

下向きで見栄えしない純正マフラーだが、エンジンが止まることあるハイブリッドだけに、カッターでも十分効果的。ただし、どうせなら高品位なモノを選びたい。そこで選んだのがガナドールのフルチタンのカッター。独特の再焼は、スポーツ派も惚らせるのでは? 取り付けも簡単。ただし、装着したリアスポに合わせた最適な位置にセットすることを忘れてはならない。万一の脱落時に威力を発揮するフック付きであるなど、スマートにこだわる“エスハイ”オーナーに最適な一品だ。

“エスティマハイブリッド” ドレスアップ計画!!

エアロテックジャパンとトレンドワゴンの コラボレーションエアロがついに完成だ!!

「ハイブリッド用のパーツがない!」「ハイブリッドのドレスアップのやり方を教えて!」と思っ
て悩むあなたに送る本企画。コラボエアロを筆頭に、イジリ方を研究してみたぞ!



第一号エアロをはじめ
厳選アイテムを装着した!

ドレスアップしたくとも、パーツがなければ始まらない。加工・ワゴンとなると費用もお金も掛かるし……。現行エスティマハイブリッドは、少し前まではそんなノウハウもなかった。いじるだけじゃなく、本誌が企画を立ち上げたから事態は一変するはず! 乱入ワゴンでお馴染みのエアロテックジャパンとのコラボレーションに足まわり、インテリア、オーディオに至るまでドレスアップを提案。その完成形は、ハイブリッドという大人のペース車に相応しい、スマートかつ洗練された一台に仕上がっていた。

今後さらに盛り上がることを想像される“エスハイ市場”だが、まずは“何ができるのか”で変わらざるを得ない。きつめにチェックしてみよう!

今回取り付けをレクチャーしてくれたのは「埼玉トヨタ・RVex」
カスタマイズに積極的&経験豊富
ディーラー直系なので安心度も◎

本誌にもたびたび協力してくれている埼玉トヨタ・RVex。ディーラー直系でありながら、カスタマイズにも積極的に取り組んでくれるなど、我らドレスアップリレーにとっても心強いサポーターだ。今回も長時間の作業・取材にもかかわらず(温度計が40度を越えた?)、親切丁寧に教えてくれた。本当に頭が下がります。

今号取り付けをレクチャーしてくれたのは「埼玉トヨタ・RVex」
今号も長時間の作業・取材にもかかわらず(温度計が40度を越えた?)、親切丁寧に教えてくれた。本当に頭が下がります。

TEL.048-555-2737

今回取り付けしたパーツリスト	
1	エアロパーツ編
2	ランドスタイル
3	アルミホイール編
4	A/X・スーパーグリフォニー
5	車高調編
6	RS★R・Best★i
7	ブレーキパッド編
8	ディクセル・タイプM
9	マフラーカッター編
10	ガナドール・ファントム
11	インテリアパネル編
12	セカンドステージ・センターアッ パーパネルバイザータイプ他
13	フロアマット
14	KARO・クローネ
15	スピーカー&デッドニング編
16	AODEA・デッドニングキット&ASS-2727S